

英彦山青年の家 ふくおか体験活動出前隊

1 活動提供内容（複数の活動を選択して実施することもできます。）

(A) 児童生徒への体験活動プログラム支援 ※活動時間は目安です。

① 火おこし体験（30分～60分）

・ほぐした麻ひもに向けてファイヤースターターで火花を散らし、杉の葉を加えて火をおこします。

② 野外調理（ホットドッグまたは焼きマシュマロ）（60分～90分食事込み）

○基本、①の活動と組み合わせて作ります。

・ホットドッグは、食材をアルミホイルで包み、牛乳パックに入れます。①の方法で火をおこし、牛乳パックを燃やすと、チーズがとろけたホットドッグができあがります。

・焼きマシュマロは、マシュマロを串刺しにし、①の方法でおこした火に近づけます。うっすらと焦げ目がつくと、中がトロトロの焼きマシュマロができます。

③ 森の写真立てづくり（90分～120分）

・枝をのこぎりで切り、輪ゴムや麻ひもで固定し三角錐の形にします。木の実やモールなどの装飾品をグルーガンで固定すると完成です。

④ 焼杉でコースターやキーホルダーづくり（60～120分）

・太めの枝をのこぎりで輪切りにし、バーナーで焼きます。紙やすりや新聞紙等で磨くと光沢のあるコースターやキーホルダーができます。

⑤ レクリエーション（45分～90分）

・目的や実態に応じて、職員がレクリエーションを行います。

(B) 教職員・指導者への体験活動支援

① 自然体験活動における安全指導（45分～90分）

・実技を交えた講話をします

② 野外活動や集団宿泊活動を効果的に行うための企画・立案の仕方（45分～90分）

2 時 間

活動時間 10:00～15:30の間

準備時間 活動時間前の30分から1時間

片づけ時間 活動時間後の30分から1時間

3 実施までの流れ

【団体手順】

① 電話で申し込みをします。

② 派遣申請書の提出をします。

③ 青年の家職員と打ち合わせをします。（打ち合わせも職員が出向くことができます。）

4 留意事項

・活動内で使用する消耗品（食材、牛乳パック、枝や葉、クラフトの材料等）は、原則、団体に準備をお願いします。